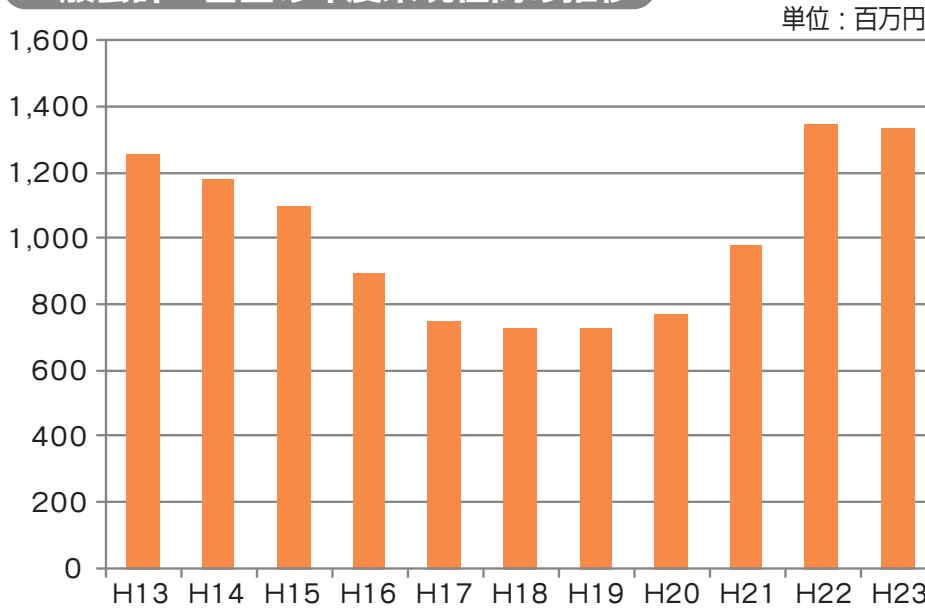


# 平成23年度 決算認定 実質収支 2億4420

一般会計 基金の年度末現在高の推移



※ 特定目的基金を含む。

**問** 白馬村体育協会補助金、スポーツ教室補助金の会計監査は。

**答** スポーツ課職員が事務局長、局次長として、監査しています。スポーツ教室

の補助金160万円は、地域総合型スポーツクラブへ支出し、監査しています。地域総合型は、スポーツ振興センターの補助金も受けていますので、実績報告をしています。

**問** 下水道加入負担金94万2千円はどの施設か。

**答** 北部トレーニンングセンター、B&Gプール及びその駐車場の部分です。23年度からで、5年分割の1年目となります。24年度のプール改修の際に下水道につながる計画によるものです。

**問** 負担金ではなく分担金ではないか。分担金とすれば全納しないとなぎこみはできないのではないか。

**答** 23年度予算の中で負担金として認めていただき支払ったものです。

**問** 下水道が通った時点で負担金が発生するので時効ではないか。負担金は、時効になっていない部分に対して支払っているのか。

**答** 当該地区の共有地だったので、当時、その地区では支払いが難しく、使用している村が支払うべきではないか等のやり取りがあり、村が下水道をつなぐ際に必要な面積の負担金を支払うという結論になったのではないかと思います。

**問** 5年間で支払うというのは教育委員会だけで決めたのか。

**答** 教育委員会と下水道課と財政担当課で協議をして決定しました。

**問** 在宅介護支援センター運営事業750万5千円は何か。

**答** 在宅介護等に係る相談支援事業であり、各担当で情報を共有しながら運営しています。在宅介護支援センターと居宅介護支援事業所は、24年度で廃止になり、相談支援事務は地域包括支援センター等に、またケアマネ部門は社会福祉協議会と白嶺に移行する予定です。

**問** 地方税滞納整理機構への委託は。

**答** 23年度から長野県地方税滞納整理機構が発足し、村から20件を委託し、差し押さえや、調査をしています。

**問** 平川地区の小水力発電は。

**答** 県営事業で実施、25年度に工事着手し、3カ